

# 可能性にチャレンジ!

～克己心が自らの夢をかなえる～



## 八農便り

協同 創造 自律

福岡県立八女農業高等学校  
TEL 0943-23-3175  
FAX 0943-22-7064

### 生産技術科

はすべて販売実習を行い、農業経営について学びます。その他、農業機械やグリーンツーリズムなどについても学習することができます。

果樹



茶・作物



本学科は、2年生から専攻学習を行います。果樹専攻では、ハウス栽培による高品質のモモをはじめ、ナシ、フドウなどの栽培管理を学びます。茶業・作物専攻、茶業研究班では茶の栽培から製茶まで学習し、煎茶・ペットボトル「八農高茶」を製造します。作物研究班では、アイガモ農法とシレン農法による「レンアイ米」を生産しています。こうした生産物について、農業経営について学びます。

草花



### システム園芸科

無菌播種や組織培養、茎頂培養を行い、苗の大量増殖やメロクロン苗、ウイルスフリー苗の作出技術を学習します。

では、ラン類や草花の大量増殖や組織培養、茎頂培養を行い、苗の大量増殖やメロクロン苗、ウイルスフリー苗の作出技術を学習します。

施設園芸による草花、野菜の知識・栽培技術および経営とバイオテクノロジー、コンピュータの利用を学びます。

野菜



動物科学



### 生物利用科

地域の農産物を使い、ジャム・クッキー等の農畜産物の加工に必要な知識・技術を学び、製造実習を行います。

食品加工専攻では八女地域の農産物を使い、ジャム・クッキー等の農畜産物の加工に必要な知識・技術を学び、製造実習を行います。

「生命」と「食」を学びます。動物科学専攻では乳牛や鶏などの産業動物やポニーなどの社会動物の生理・生態、飼育方法を学習し、飼育管理に必要な基礎的・基本的な技術や知識を学習します。

食品加工



ヒューマンサービス



### 生活科学科

術を身につけます。フードデザインでは、「圃場から食卓まで」をテーマに食物に関する知識と技術を習得し、食物の総合的デザインについて学習を行います。

生活科学科は、農業で培った豊かな感性を基にヒューマンサービス分野およびフードデザイン分野に分かれ、学習します。農業の基礎・基本を学び、本校独自の「農業生活管理」の学習では農業と家庭の融合を目指し、科学的な視野に立ったプロジェクト学習を行います。また農業の実習では、1年生の1学期に製作した「かすりの実習服」を着用し、3年間の実習を行います。

生活科学科は、農業で培った豊かな感性を基にヒューマンサービス分野およびフードデザイン分野に分かれ、学習します。農業の基礎・基本を学び、本校独自の「農業生活管理」の学習では農業と家庭の融合を目指し、科学的な視野に立ったプロジェクト学習を行います。また農業の実習では、1年生の1学期に製作した「かすりの実習服」を着用し、3年間の実習を行います。



フードデザイン



# 農業クラブ県大会結果報告

去る6月21日(金)、飯塚市のコスモスコンで福岡県学校農業クラブ連盟年次大会が行われ、県下の農業関連学科で学ぶ生徒達が、日頃磨いてきた技術や研究成果を競い合いました。本校の代表は昨年に続き、さまざまな成績を取ったので、ここに報告します。

## 意見発表

### 最優秀賞 (九州大会出場)

#### 「区分 文化・生活」

「花の持つパワーを信じて」



野田 遵平  
(システム園芸科3年 羽犬塚中)

## 優秀賞

#### 「区分 食料・生産」

「命に感謝して」

田端 美那  
(生物利用科2年 南中)

#### 「区分 環境」

「人は自然に勝てない」

松延 真澄  
(生産技術科2年 黒木中)

## ○プロジェクト発表

### 最優秀賞 (九州大会出場)

#### 「区分 環境」

「誰でも簡単！雑草抑制剤の開発を目指して」

PART3のアレロパシの研究



下川 吏永  
(生産技術科3年 筑後中)

## 優秀賞

#### 「区分 食料・生産」

「酪農の危機を救え！受精卵移植技術の活用」

橋爪 千璃  
(生物利用科3年 福島中)

他4名の研究チーム

#### 「区分 文化・生活」

「郷土料理の輪を広げよう パート2」

松永 千安希  
(生活科学科3年 西中)

他8名の研究チーム

## ○農業鑑定競技

### 「農 業」最優秀賞 (全国大会出場)



中島 康裕  
(生産技術科3年 筑南中)

### 「園 芸」最優秀賞 (全国大会出場)



金子 竜市  
(システム園芸科3年 福島中)

## 優秀賞

### 高橋 知希

(システム園芸科3年 福島中)

## 「食品科学」優秀賞

### 井上 由菜

(生物利用科3年 上陽中)

### 平 遥香

(生物利用科3年 筑南中)

### 「生活科学」最優秀賞 (全国大会出場)



角 穂奈美  
(生活科学科2年 羽犬塚中)

## 優秀賞

### 堤 涼介

(生活科学科3年 筑後中)

### 溝上 優佳

(生活科学科3年 羽犬塚中)

### 「畜 産」最優秀賞 (全国大会出場)



森本 愛梨  
(生物利用科3年 黒木中)

### 優秀賞 (全国大会出場)



古川 加奈  
(生物利用科3年 東山中)

## 優秀賞

### 中村 尚太

(生物利用科2年 筑後北中)

## 弓道部

三年生お疲れさま

松藤佳穂部長の発声で一時間正座がスタート、これは7月2日に弓道部全員が行い、一年間で時間を一番長く感じる時です。正座が終了すると初々しい新3役が決定します。3年生は嬉しさと寂しさが交錯し複雑な心境に駆られます。

しかし、確実に2年生にバトンを渡し3年生の全ての仕事を無事に終了しました。

ほんとうにお疲れさま。

今年の成績は、太宰府天宮弓道大会で男子団体が3位、高校総体南部予選会で男子団体が準優勝で県大会に駒を進めました。女子団体も共に県大会出場しました。個人でも、部長の松藤佳穂以下馬場美佑、松延真澄、北島洗輝が県大会に駒を進めました。県大会では健闘しました。

新チームは部長が2年3組酒見樹君、副は2年1組北島洗輝君と松延真澄さん、部員は男子10名、女子6名の16名でスタートです。秋の新人戦に向けて頑張っています。

## 野球部

去る七月十日、本校野球部は、第九十五回全国高等学校野球選手権、夏の大会一回戦に臨みまは福岡西陵高校、十二時試合開始でした。本校の先発はエースの栗原、立ち上がり、少し球が上ずったところを狙い打たれました。回は最少失点に抑えられました。その後は外野を抜かれ大量失点してしまいました。打線のほうに相手投手のテンポ良い投球にかかわれ、思うように得点できませんでした。それでも選手は諦めずに勝利をめざして頑張りました。しかし、出塁はするものの、あと一本が出ず、結局、八対〇の七回コールドゲームという結果に終わってしまいました。六人の三年生の目には涙が浮かんでいましたが、力を出し尽くすがすがしさも感じられました。ここ数年の念願だった初戦突破はまたもお預けと

## 部 活 動 報 告

なってしまう、悔しい思いをしましたが、三年生の毎日の熱心な練習ぶりは、きつと後輩にながっていくことだろうと思います。



## ソフトボール部

5月17日(土)25日(土)の2日間インターハイ予選に出場しました。リーグ戦で、福岡西陵高校・筑紫高校・九産大九州高校と対戦、強豪チームが集まったバートに入ってしまった、目標であった1勝は出来ませんでした。しかし、チーム全員が最後まで

## バレーボール部

バレーボール部は、昨年春の試合で3年生が引退した後男女とも今年の3月まで活動ができていませんでした。

## 卓球同好会

昨年度より、活動を開始した卓球同好会ですが、6月の活動報告をさせていただきます。

## 美術部

美術部員は、3年生の女子が2名、1年生の男子が2名の合計4名です。本年も、福岡県高等学校の芸術・文化連盟の筑後地区大会と、第28回福岡県大会に出展します。

## 書道部

現在は、二年生4名、一年生3名の7名で活動しています。活動日は火曜日と木曜日の2日間です。

## 先生方のスゴイ趣味

始めた動機 21歳の時、警察の交際隊がバイクで山の斜面を上り下りしているのを見て「バイクでこんなことができるのか」と感動し、始めることにしました。

それから、33年間、トライアル競技を続けています。昨年は、九州選手権の国際B級チャンピオンにもなることができました。体力は、若い頃に比べて落ちて来てはいますが、その分を今までに会得してきた技術力

でカバーしているつもりです。今でも「上達しています」と信じて練習に励んでいます。大会は、競技時間が4時間もありませんので集中力と体力を維持するために週3回のスイングも欠かせません。

平成25年度 中学生体験入学 10月12日(土)